

来年4月から全量合法木材に

木材調達方針を示す

ポラテック

ポラテック（埼玉県越谷市、中内晃次郎社長）は、2017年4月以降、プレカット事業で使用する木材として合法木材しか仕入れない方針を明らかにした。合法性を確認できた木材のみを使用し、確認できないものは使わない意向を示している。

同社は、東北、坂東、15万6000坪のプレ工場進出を決めている。富士、滋賀の4工場、カット最大手。来年6月同社では合法伐採木材加工能力が月間1月には佐賀・唐津に木材利用促進法（クリー

ンウッド法）が17年5月から施行されることを受け、4月までに同社で加工する木材の調達について合法木材であるかを確認し、合法性を担保できない木材は使用しない方針を示

した。同法の詳細は今後決定するが、同社ではそれに先行し、仕入れ先に合法性の確認を求めている。「疑わしい物は使わないので、それまでに合法木材へ対応できるようにしてほしい」と北大路康信専務は話している。

同社の主要構造材の使用樹種は、柱はウッド集成材、梁はRウッド集成材、土台は米松KD注入材が主力となっている。